

そよかぜだより

令和4年10月26日

垂井こども園

日ごとに日暮れが早くなり、秋の深まりを感じます。子ども達は色々な場所に散歩に出掛け、色とりどりの木の葉や木の実を見つけたり、雲の変化に気付いたりしながら、発見した驚きを表情や言葉で表現しています。これからも、地域の自然に親しみながら、楽しいことをたくさん見つけていきたいと思っています。

運動遊び



かけっこ



ツバメに変身!

リズム



よいしょ!



走ってジャンプ!

サーキット



ゆっくりゆっくり...

夏の間ためていたパワーをはき出すかのように子ども達たちは、跳んだり渡ったり、走ったり、踊ったりしながら、体を動かすことを楽しんでいます。体を動かしている子ども達の目はキラキラしています。

垂井こども園 SDGs

話をきいたよ



毎週交代でゴミ集め隊の子ども達がゴミを集めます

色々なゴミ収集車が走っているね



『ゴミ』について写真やイラストを見ながら保育士の話を聞きました。ゴミが増えると、みんなの住んでいる地球がゴミだらけになってしまうことなどを聞いて、子ども達は、「まだ使える物は捨てないよ」「落ちているゴミは拾うよ」と、感じた事を伝え合っていました。



散歩でゴミをひろったよ



ゴミがいっぱいだ～！

川の中にも落ちて
いるかな

きれいになると
気持ちがいいね

みんなの目で探
せば、すぐに見
つかるね



散歩の途中で「こんなゴミが落ちてたよ！」と、ゴミ集め大会が始まりました。「ここにも！」「ほら、こっちにも！」と、歩道や河川敷などを歩きながら、たくさんのゴミを見つけました。

垂井こども園では『ゴミを捨てずに持ち帰る』ということ伝えていきます。これからも、楽しみながらゴミ集めをし、垂井町をきれいにしていきたいと思っています。